

推奨プロトコール : シークエンス反応液 5μ l-15μ l

1. V3 96-well Short Plate に加える前に、リアクションボリュームが少なくとも 10 ul になるよう蒸留水で調整します。
2. 上下の粘着テープを V3 Performa 96-well Short Plate から取り外します。ふたを乗せます。
→ 初めに底の粘着テープを取り外します。
→ 中のゲルのロスを防ぐために、必ずプレートを水平に保って下さい。
3. 96 well waste plate の上に、V3 96-well Short Plate を重ねます。
4. 850xg で 3 分間、遠心します。通過液は捨てます。
→RCF からの RPM の計算法は、下記の Additional Notes を参照してください。
5. V3 96-Well Short Plate の各ウェルの中央部にサンプル 10-15μ l を移します。(ピペットでゆっくりと注入します。)チップの先端がウェルの側面に触れないようにして下さい。ふたをします。
6. 96Well Semi-Skirted Capillary plate の上に V3 96-Well Short Plate を重ねます。
7. 850xg で 5 分間、遠心します。通過液はそのままにしておきます。
→通過液はシークエンサーにそのままロードできる精製されたサンプルです。
→注意: サンプル取扱い法については、機器メーカーの薦める方法に従って下さい。

Additional Notes:

1. 遠心スピードを正確に決めることは非常に大切です。このプロトコールで定義している相対遠心力(RCF)は英文プロトコール裏面の式によって RPM に換算します。

ご不明の点は下記までお問合せ下さい。

株式会社エムエステクノシステムズ

●東日本 TEL (03)3235-0673 FAX (03)3235-0669

●西日本 TEL (06)6396-6616 FAX (06)6396-6644

e-mail: technosales@technosaurus.co.jp